



# こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754  
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶

市議団ホームページ <https://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール [kyousan@city.yachiyo.chiba.jp](mailto:kyousan@city.yachiyo.chiba.jp)



第546号

2022年4月11日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

## 旧東第2小学校跡地の活用に向けて

旧八千代台東第2小学校跡地の活用について八千代市は、令和4年度当初予算に、第一期分として約2億3千万円が計上され、防災広場、農園、ドッグラン、駐車場等の整備が行われ、令和5年3月から使用できるようになります。

この事業は、地域の活性化と防災などの交流の場として、地域住民からも大いに期待が寄せられています。

## 施設の管理運営はだれが担うのか

3月議会で、施設の管理運営はだれが担うのかについて質問しました。

市は、広場を運営する法人の設立や広場の運営方法などを検討するための任意組織として、「設立準備委員会」が立ち上げられ、その構成員として、東町会役員5名、町会員1名、近隣自治会及び八千代台まちづくり協議会に属する方などにより構成されているとの答弁でした。

さらに、法人設立準備委員会の委員が、おおむね広場を維持管理運営する一般社団法人の理事や社員となる見込みであり、委員は、随時募集が行われているので、地域の方々に参加していただけるものとしています。

尚、年間の運営費については、法人設立準備委員会で試算を行っているということです。

## 高齢者中心の管理運営は困難との意見も

地元からの意見として、「高齢者中心」となり、管理運営は困難との意見が寄せられており、市はどのように対応するのかを問いかけました。

市は、「ボランティアの確保が必要」として、法人設立準備委員会、法人設立後は一般社団法人において検討するとしています。

一般社団法人による管理運営が安定的に継続されるためには、市の適切な関与が必要ではないか。地元住民の期待も大きいことから、「失敗は許されない」との立場で真剣な取り組みが求められます。

市は、事業計画や収支の見込みの作成への協力や助言を行うなど支援を行っていくと答えています。

日本共産党は、地元住民の期待に応えられるよう、全力で奮闘する決意です。みなさんのご意見、ご要望をお寄せください。

裏面に旧八千代台東第二小学校跡地整備基本設計（八千代市ホームページより）→

■ コンセプト

～ 多様な世代・多様な利用者が満足できる空間 ～

■ 導入機能の絞り込み

1. 避難所がなくなることへの対応（車中泊も可能な）
2. 周辺施設と類似しない多世代が利用できる機能
3. 地域を主体とした継続性のある運営管理

■ 平時の使い方

1. 地域住民の憩い・交流の場
2. 地域の魅力発信の場
3. 地域活性化につながるイベントスペース

■ 災害時の使い方

1. 一時避難場所
  2. 応急仮設住宅用地
  3. ペット避難場所
- など、地域の防災拠点となる施設

■ 想定スケジュール【最短】

- 令和2年度 校舎等解体工事、跡地整備実施設計
- 令和3年度 跡地整備工事
- 令和4年度 供用開始



※ この基本設計【概要版】は、今後、内容に変更が生じる場合があります。

主な導入施設の概要

①トイレ



トイレに防災用倉庫を併設  
下水道破断時は地下貯留式に切替

②バーベキュー場



BBQ場として常設かまどを設置  
災害時は炊き出し場として使用

③井戸



散水用として手押し井戸を設置  
断水時の水を確保

④多目的広場



イベントやスポーツが可能な広場  
一時避難場所・応急仮設住宅用地

⑤ドッグラン



2つのエリアに区分  
災害時はペット避難場所として使用

⑥農園



貸し農園で野菜の収穫  
災害時は食材の確保

⑦大屋根広場



暑さや急な天候変化も安心な屋根付き  
一時避難場所・物資保管・荷捌き場

⑧くじら広場



プールと同じくじら型の芝生広場  
一時避難場所

⑨駐車場



イベント時でも対応可能な大きな駐車場  
災害時は車中泊場所として使用

⑩記念碑



東二小が存在していたことの記念として  
学校の木であるカシワの隣に設置

⑪斜面樹林



開校以前から存在する、鳥や昆虫が多く  
見られる貴重な緑地

⑫照明灯(一部)



太陽光を活用した照明  
災害時は携帯・スマホの充電も可能

青字は平時の主な使い方、赤字は災害時の主な使い方を示す

※ この基本設計【概要版】は、今後、内容に変更が生じる場合があります。